



第14回松平シンポジウム

いえ やす くに がえ  
家康は国替なまざるべきに

おひては関東に替へ給へ

— 家康三河最後の一年 —

令和6年

11月2日(土) 13時～17時

12時30分開場

《会場》安城市中心市街地拠点施設  
アンフォーレホール

「三河物語 下」  
(国立公文書館蔵)

当日受付

《定員》230人(先着)

《参加費》100円

《出演者》

コーディネーター

山田邦明氏 (愛知大学教授)

パネリスト

山下智也氏 (刈谷市歴史博物館学芸員)

佐藤貴浩氏 (足立区地域文化課文化財係学芸員)

谷口央氏 (東京都立大学教授)

アンフォーレへのアクセス

〒446-0032 愛知県安城市御幸本町504番地1



■ JR東海道本線安城駅南口から徒歩5分

■ あんくるバス  
循環線0番系統(左まわり)、  
西部線6番系統、作野線7番系統「アンフォーレ」下車すぐ

■ 名鉄バス  
「アンフォーレ」下車すぐ

■ 駐車場273台(有料)  
※アンフォーレ本館利用で最初の2時間まで無料



ANJO CITY MUSEUM OF HISTORY

安城市歴史博物館

【URL】 <https://ansyobunka.jp/>



# 第14回 松平シンポジウム

いえ やす くに がえ

# 家康は国替なさるべきに

# おひては関東に替へ給へ

— 家康三河最後の一年 —

家康は豊臣氏への臣従を果たすと同時に、領国支配体制を強化するために、五か国総検地を実施した。三河では天正17年（二五八九）8月から10月にかけて実施され、検地後の年貢納入方法や災害時の年貢についての規定を記した七か条定書も出された。しかし、時を同じくして、秀吉は同年11月に北条氏直に対して宣戦布告をし、翌年の出陣を諸大名に命じた。特に、家康と織田信雄には先陣として出陣する事や、秀吉本隊の出陣に備えて東海道筋の道や橋を整備する事、出陣後の領国を明け渡し、豊臣配下の武将による在番体制を敷くことを命じた。これは、秀吉による家康領国への介入の意図を有していた。翌18年2月には家康、3月には秀吉も出陣し、小田原合戦が始まった。合戦は7月に北条氏直が降伏したことによって終結した。合戦後の論功行賞で家康は北条氏旧領の大半に相当する6か国への移封が公表され、8月1日に江戸へ入府した。

今回のシンポジウムでは、家康江戸入府までの、三河統治最後の1年に焦点を当て、基調報告後に討論を行う。

## スケジュール

■開会 13時〜

■導入

▼山田邦明氏

— 天正18年までの道程 — 乱世から統一へ —

■パネリストからの基調報告

▼山下智也氏

— 豊臣氏の輸送体制と徳川家臣団

▼佐藤貴浩氏

— 徳川氏の関東移封と松平家忠

▼谷口央氏

— 徳川五か国検地から大岡検地へ — 近世村落の成立 —

— 休憩 —

■討論会 15時50分〜

⚠ 第14回松平シンポジウムの会場は、安城市中心市街地拠点施設 アンフォーレ ホールとなります。表面の地図をご確認ください。

特別展「国絵図の世界 ~描かれた江戸時代の三河~」  
会期：令和6年9月28日（土）~11月10日（日）

[時間] 9時~17時（入館は16時30分まで）  
[会場] 安城市歴史博物館  
[観覧料] 500円（中学生以下無料）  
[休館日] 月曜日 ※10月14日、11月4日は開館

## ANJO CITY MUSEUM OF HISTORY 安城市歴史博物館

〒446-0026 愛知県安城市安城町城堀30番地  
【TEL】0566-77-6655 【FAX】0566-77-6600  
【URL】<https://ansyobunka.jp/>  
【開館時間】9:00~17:00（入館は16:30まで）  
【休館日】毎週月曜日（※祝日の場合は開館）

▶公式HP、SNSもご覧ください。

安城市歴史博物館



- 交通案内
- 名鉄西尾線南安城駅より東へ徒歩15分
  - JR東海道本線南安城駅より  
あんくるバス（1番系統安祥線）川島行き 10分
  - JR東海道新幹線三河安城駅よりタクシー 20分  
※無料駐車場（230台収容）あり

あんくるバス（安祥線）川島行き時刻表

JR安城駅(発)	9:33	11:08	12:41	15:08
名鉄南安城駅(発)	9:37	11:12	12:45	15:12
歴史博物館(着)	9:43	11:18	12:51	15:18

